

## 平成18年度 事業活動計画表

月	事 業 活 動 内 容
4月	8日(土) 常任理事会「事業活動計画・収支予算・会則改正(案)作成と役員名簿原案作成」
	17日(月) 理事会「同上の検討・確認」
	26日(水) 常任理事会
	28日(金) 総会「同上の承認」
5月	※日赤社員募集の推進
	26日(金) 近隣ケア・グループ代表者・研修会「市高齢福祉課・市社協・支部役員」
6月	15日(木) 地域コミュニティ会議
7月	中旬 那加三小児童によるお年寄に暑中見舞い発送
	那加中1年生による福祉ポスター募集
	19日(水) 常任理事会
8月	24日(月) 小中学生「車イス、アイマスクの体験と懇談会」
	※社協会員・会費募集の推進
	12日(土) ※親子ふれあい盆おどり大会 福祉の店出店「八幡神社境内にて」
9月	8日(金) 理事会「前期の反省」
	10日(日) ※第24回各務原市福祉フェスティバル・市民会館
	15日(金) 機関誌発行「支部だよりNo.38号」
	20日(水) 実行委員会と近隣・ケアグループ代表者による「お年寄を囲む会の打合せ会」及び会場下見等
10月	1日(日) 高齢者ふれあい交流事業(お年寄を囲む会)80才以上及び独居老人を囲む食事会・ボランティアによる音楽演奏等
	15日(日) ※那加三小校区市民ふれあいフェスティバル、チャリティーバザー
	28日(土) ※那加三小・教育ステーション「5年生の体験学習・車いすで街に出よう」
	13日(月) 常任理事会
11月	22日(水) ※第40回各務原市社会福祉大会「市民会館」
	初旬 那加三小児童によるお年寄への年賀状発送
12月	3日(日) 帳末たすけあい特別事業「帳末福祉懇談会」
	13日(土) 民生・児童委員による寝たきり老人とその介護者への友愛訪問
19年度 1月	13日(火) 理事会「今期の反省」
2月	15日(木) 機関誌発行「支部だよりNo.39号」
	16日(金) 会計監査
	27日(火) 総会 活動実績報告 収支決算報告 決算監査報告

※印は支部以外の団体主催行事です。

社協・那加三支部 平成18年度の新役員です。  
本年もよろしくお願ひします。

役職名	氏 名	住 所	備 考
理事・顧問	柳生 馨	新那加町	自治会連合会長
〃	田中 孝二	前洞新町1北	前部長
〃	柳澤 義隆	南栄町	元自治会連合会長
支部長	上屋 真美	前洞新町4	元部長
副支部長	一川 憲也	前洞新町3	自治会連合会副会長
〃	吉田 晴彦	南栄町	福祉推進員
〃	古田喜代子	東垂町	民生・児童委員
〃	古田 進	前洞新町1北	福祉推進員
会計	荒井 順子	前洞新町4	元部長
書記	高橋 良雄	楽天地町	〃
企画委員長	堀川 豊	吾妻町	民生・児童委員
広報委員長	加藤 征男	日吉町2	自治会連合会青少年委員長
実行委員長	加藤 昭治	吾妻町	民生・児童委員
企画委員	羽場 富子	前洞新町2	福祉推進員
広報委員	荒井 順子	前洞新町4	民生・児童委員
実行委員	関谷 敦子	西野町1	自治会連合会会計
〃	西垣 博之	前洞新町3	自治会連合会活性化委員長
〃	大内山 清	東垂町	民生・児童委員
〃	山本 ちせ	太平町2	〃
〃	加藤多津子	日之出町	河田 朝子
〃	津田 保弘	吾妻町	今村 高志

収支予算書		
収入の部	(平成18年度)	
科 目	予 算 額	備 考
1 交 付 金	328,000	会費納入額の35%還元
2 メニュー事業助成金	551,600	助成金(28円×世帯数+100)×2回 1)支部だより 2)高齢者ふれあい交流事業 3)福祉懇談会 4)高齢者健康づくり教室 5)地域子育て支援・交流事業 6)ボランタリーハウス
3 歳末たすけあい・特別事業	50,000	助成金福祉懇談会
4 總 越 金	702,375	前年度歳末総越金
5 雜 収 入	5,090	お礼金、預金利息
合 計	1,637,065	

支出の部		
科 目	予 算 額	備 考
1 事 務 費	38,000	事務用品、写真代、コピー代、監査費
2 共通実施事業	264,000	
1) 福祉教育事業	49,000	暑中見舞い、年賀状:各900枚購入(小学生)
2) 友愛訪問	65,000	寝たきり老人見舞い品・介護者慰問品
3) 支部育成	150,000	総会、理事会、委員会議費、記念品
3 メニュー事業	695,000	
1) 高齢者ふれあい交流事業	180,000	弁当代、おみやげ、食材料代
2) 地域子育て支援・交流事業	0	フィルム借用料、ジュース代
3) 福祉懇談会	65,000	近隣・アグロ・グループ代表との懇談会・弁当お祭会
4) 支部だより	126,000	38、39、号(2,200部)×印刷代
5) 高齢者健康づくり教室	0	講師料、ジュース
6) ボランタリーハウス	324,000	南栄、新那加、前新4、日之出
4 歳末たすけあい特別事業	50,000	歳末福祉懇談会ジュース
5 その他の事業	13,000	
1) 啓発事業	8,000	福祉の店出店(八幡神社・盆踊り)
2) ふれあい事業	0	介護講習会ジュース
3) 生活環境づくり事業	5,000	シニアクラブ追悼法要(ご仙前)
支 出 合 計	1,060,000	
6 予 備 費	577,065	
合 計	1,637,065	

役職名	氏 名	住 所	備 考
理事・実行委員	小野木昭憲	東垂町	民生・児童委員
評議員・監事	長瀬 喜市	太平町1	シニアクラブ代表
〃	古川 良三	前洞新町5	自治会長
〃	有本 武彦	西野町1	〃
〃	飯沼 一之	西野町2	〃
〃	吉野 光浩	西那加町	〃
〃	長野 義彦	楽天地町	〃
〃	信田 光康	本町	〃
〃	小久保 武	東那加町	〃
〃	祖父江貞夫	日之出町	〃
〃	平光 弥	元町	〃
〃	有馬 新治	前洞新町1南	〃
〃	津田 郁生	前洞新町1北	〃
〃	菊田 宗男	前洞新町2	〃
〃	河田 寿栄	前洞新町4	〃
〃	梶野 隆司	太平町1	太平町2
〃	牧田 勝美	太平町2	北栄町
〃	高木 良	米町	〃
〃	森 新平	門前町1	〃
〃	杉山 佳之	門前町1	〃
〃	長繩 長義	南栄町	民生・児童委員
〃	岩田 富恵	樂天地町	新加入町
〃	綿綾真理子	日吉町	〃
〃	柳原 保子	前洞新町5	〃
〃	岩井 一孝	北栄町	〃
〃	塚腰 美恵	北栄町	〃
〃	市川 明子	東垂町	民生・主任児童委員
〃	水野 健次	東垂町	那加中学校長
〃	大石 英文	東垂町	那加三小学校長
〃	小島 正明	新那加町	身障者相談員
〃	相澤 賢毅	吾妻町	那加中PTA会長
〃	津田 展良	西野町	那加三小PTA会長
〃	新藤 薫子	前洞新町1北	子供会育成協議会代表
〃	今尾 嘉代	吾妻町	体育指導員
〃	相原日出男	西那加町	青少年育成推進指導員
〃	津田 成之	前洞新町3	〃
〃	河田 朝子	東那加町	近ケグ南部代表
〃	今村 高志	前洞新町1北	近ケグ北部代表

※印は支部以外の団体主催行事です。

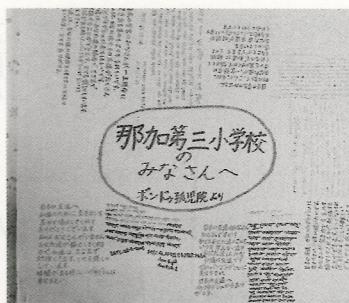
社協・那加三支部 平成18年度の新役員です。  
本年もよろしくお願ひします。

# 社協 那加三支部だより

## 那加第三小学校

## アルミ缶で募金活動

那加第三小学校のボランティア委員会では、全校の児童に呼びかけてアルミ缶を集めています。家庭や地域の協力の下、今年も1学期間におよそ3300個集まりました。集まったアルミ缶はお金に替え、バングラデシュのボンドウ孤児院やユニセフへの募金活動を続けています。このほど、ボンドウ孤児院からお礼のメッセージが届きました。



ボンドウ孤児院の子どもたち

月	個 数
4	224
5	1225
6	856
7	980
計	3285



メッセージを書く人々

## ふれあい、助け合い、支えあい、みんなでつくる福祉のまち

## 那加三支部総会(4/28)

総会に先立ち、退任理事二方に記念品贈呈。永年にわたり支部社協で、ご活躍、ご指導下さいました廣瀬豊前理事、野村正義前理事に上屋支部長より、感謝のことばと記念品の贈呈。廣瀬前理事が、代表で挨拶をされ、拍手でお送りしました。



## 近隣ケアグループ代表者の研修と懇談会(5/26)

- (1)支部長より「平成18年度社協那加三支部活動について」説明と協力をお願いしました。
- (2)地域福祉活動について、社協の松浦さんから説明  
公的機関とボランティアが働きの違いを把握して車の両輪のように機能することが望ましい。  
公的機関⇒法・制度のもと 公公平性・確実性一貫的  
ボランティア⇒主体的に活動 先駆性・柔軟性・不確実
- ボランティアとは**  
自発性、協調性、無償性が原則。  
即ち、①相手の人格を尊重しながら②継続的に③自分達に可能な範囲の④無償行為で  
⑤地域と共に幸福に生きてゆく⑥個人のプライバシーの保護を目的とした活動。
- (3)市高齢課の松岡主査から「近隣ケア活動とは」についてお話を聞きました。

寝たきりの高齢者  
認知症の高齢者  
一人暮らしの高齢者  
高齢者夫婦の世帯  
その他

それぞれのニーズで、見守り・友愛・サロンが主な活動。  
そして何かあれば、ケアさん、民生委員さん、自治会長さん等と連携をとり、包括支援センターへ。

- (4)質問2点  
その後ボランタリーハウス日之出町の活動を代表の加藤さんが発表されました。(P3に掲載)

## 平成18年4月から介護サービスがスタート

地域包括支援センターは  
地域のみんなで見守って、健やかな暮らしを支えます。  
那加三校区は、社会福祉協議会地域包括支援センターが担当です。《TEL058-383-7624》

なお、地域包括支援センターに関するお問い合わせは

各務原市高齢福祉課《TEL058-383-1779(直通)》



**近隣ケアグループとは**  
このグループはねたきり高齢者、認知症高齢者を抱える家族や、ひとり暮らし高齢者、高齢者夫婦世帯など様々な不安や不自由をもちながら生活している高齢者が、地域の中で安心して暮らしてゆけることを願い、誰にでも無理なくできる程度の援助活動やふれあいを通して、日常生活を見守ってゆこうとする近隣の人達による地域の高齢者のためのボランティア活動をするグループです。ご参加いただくのは、この活動にご協力をいただける方であれば老若男女を問いません。



**「お礼」** 8月の社協会員募集には、那加三校区下の自治会の皆さん、ことしも引き続き  
絶大なご協力ありがとうございました。  
(支部への交付金は、校区の会費額の合計の35%です。)

## “なかよし・元気・助け合い”

ボランタリーハウス  
日之出町さんさんクラブ



ボランタリーハウス「日之出町さんさんクラブ」は、誕生してまだ2年目、ヨコヨチ歩きのハウスです。なのに欲張って月3回開いています。

○毎月第2土曜日…………いろいろなゲームをしたり、おしゃべりをしたりします。昨年度は小学生たちも遊びにきて、よそのおじいさん・おばあさんに割り箸鉄砲やお手玉などを教えてもらいました。

○毎月15日…………朝8時から、公民館やお宮の掃除をします。掃除の後は、朝食会です。パン・コーヒー・ゆで卵、時には、前後のやり繩りをして助六を奮発します。後は、おしゃべり・輪投げです。

○毎月第4土曜日…………作品展、珍しい物や思い出の品をもとにお話し会、わたしの健康法など、ちょっとした企画をします。この前は、各務原ユネスコ協会から写真パネル「各務原の遺産」を借りてきて展示しました。

毎回20人前後の方が参加しますが、新しい仲間ができるのを願っています。それには、お友だち・顔なじみの人からお誘いしてもらうのが一番効果的です。

とにかく、あまり人のことはとやかく言わず、“なかよし・元気・助け合い”を合言葉に、笑顔、笑顔でやっていきたいです。

## 8/12 第11回盆踊りの夕べ(八幡神社境内にて)

地域住民とのふれあいと福祉への関心を深めるため、那加三支部から「福祉の店」を出店。校区のみなさんご協力ありがとうございました。

星の村	¥13,200
あしたの会共働作業所	¥30,000
TOMO	¥6,610
エンジェルハウス	¥12,600
さわらび苑	¥2,800

商品は市内の上記の施設からのもの  
(売上げ金は、そのまま各施設へお渡しいたしました。)



## 10月のお知らせ

- 10/1 80歳以上及び独居老人を囲む食事会  
10/15 那加三小校区市民ふれあいフェスティバル・チャリティバザー

◎大勢の皆さんのご参加を心よりお待ちしています。